

会 議 録

- 1 会議の名称 松川町教育委員会 令和6年7月定例会
- 2 開催日時 令和6年7月23日（火）
午後3時00分から午後4時40分まで
- 3 開催場所 松川町役場 委員会室
- 4 出席者氏名 溝上正弘教育長、松浦善文職務代理者、井口由紀子委員、矢澤満委員、西浦素之事務局長兼こども課長、片桐比呂巳学校教育係長、高坂徹教育支援主事
- 5 議題（公開又は非公開の別）

議題1	令和7年度教科書採択について	非公開
議題2	社会教育団体の認定について	公開
報告1	教育長報告	公開
報告2	生涯学習課報告	公開
報告3	こども課報告	公開
報告4	後援について	公開
- 6 非公開の理由 公正又は円滑な議事運営環境を確保するため
- 7 傍聴人の数 0人
- 8 会議資料の名称 次第、別紙資料、資料1、資料2、資料3、資料4、資料5
- 9 審議の概要
 - 1 開会 事務局長
 - 2 あいさつ 教育長より
 - 3 会議事項
 - 議題1 令和7年度教科書採択について（資料別紙）

【採決結果】

 - ・下伊那採択地区協議会で選定した教科書のとおり選定する。
 - 議題2 社会教育団体の認定について（資料1）

【採決結果】

 - ・申請の内容どおり認定することで問題なし。

報告 1 教育長報告（資料 2）

【意見等】

（不登校児童生徒の状況について）

- ・ 該当者数の増加が気になる。夏休み中の対策等についてはどのようなになっているのか。
- ・ 具体的な対策があるということではない。長期休みで学校（先生）との関りが無くなってしまいうのではなく、先生方には授業がないこの時期にアウトリーチ支援をしてほしいと思うが、現実的には難しいと感じている。
- ・ 小学校では不登校でなかったが中学で不登校になるパターンもある。
- ・ 保護者の「子どもを学校へ行かせる」という認識が時代とともに変わりつつあると感じている。
- ・ 担任の先生の対応によってクラスの雰囲気等違いがでるし、保護者との関係性にも影響するのでは。
- ・ 中間教室（生徒）でもリモート環境を整え、通常学級の授業を受けられるようにできないか。英語と数学だけでもそのような環境を整えてほしい。

（学習面における指導・支援について）

- ・ 中学校のテストの実施時期は学校行事との調整等配慮した計画としてほしい。テストをただ実施すれば良いということではなく、全体的なスケジュールを見た中で実施時期を検討してほしい。
- ・ 学級人数が多すぎるのではないか。人数が多くなれば担任の目が行き届かないことになり、学習面や不登校の防止などの対応に疎かになる原因となる。

報告 2 生涯学習課報告（資料 3）

【意見等】

なし

報告 3 こども課報告（資料 4）

【意見等】

- ・全国学力学習状況調査の結果については次回以降の定例会にて分析結果をお示しする。
- ・結果に対する方策は学校と連携して検討していきたい。

報告 4 後援について（資料 5）

【意見等】

なし

4 今後の日程について

5 その他

【意見等】

- ・昨年度実施した給食試食会の今年度の実施について。
- ・総合教育会議については、昨年度のような会議内容（方法）ではなく、町長部局と教育委員・学校関係者が一緒になって学校推進プランなどの施策を議論する会議内容として実施していきたい

10 閉会 教育長職務代理者 午後 4 時 40 分